

令和3年度の予算を、「奈良新『都』づくり戦略2021」に則って編成し、県議会にご承認いただきました。



奈良県知事

荒井正吾

奈良県では、「課題を、ひとつひとつ分析し、ひとつひとつ解決策を発見し、ひとつひとつ実行する」というスタイルをとっています。県政の目指すべき姿は、「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」です。新型コロナウイルス感染症は、隣接の大都市に行き、うつって帰ってこられるケースが多い本県ですので、「地域の自立」は、より大きな意味を持つようになってきました。

奈良県では、高齢者だけでなく、若者も、女性も、お子さんも、障がい者の方も、くらしやすく、働きやすく、はぐくみやすくなるようにと、知恵と工夫を凝らしています。花が咲いた木も、実がなった枝も、芽が出てきた茎も、地下で芽生えようとしている種もあり、三年後、五年後、十年後に、奈良県は見違えるようになっていくと思います。

県民の皆様から、知恵のお布施をいただき、奈良県がもっと良くなるように、努めて参りたいと思います。

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



普通って何だろう？

これまで自分は健常者だと思っていたのですが、最近、肩が上がりにくく、近くの文字が見えにくくなってきたことをきっかけに、「健常者と障害者の境界って何だろう。その境界をつくる必要はあるのだろうか。」と考えるようになりました。人は皆、身体の特徴、得意不得意など、さまざまな個性があるはずで、「健常者」、「障害者」とははっきり2つに分けられるものではないと思うのです。

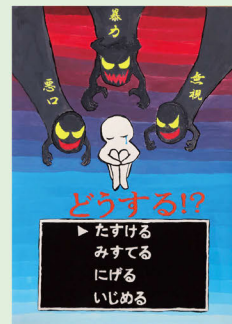
私には1歳半の時に発達障害と診断された息子がいます。人と話すのが苦手マイペースですが、本人は普通に生活し、家族も障害のことに感じず普通に生活しています。「健常者=普通」「障害者≠普通」という基準ではなく、一人一人が違う普通を過ごし、その一人一人の普通を周りが認め、支え合う社会はとても素敵だと思います。

今、人々の間には目に見えないさまざまな境界があるように思いますが、全ての人が違いを恐れることなく、お互いが支え合える「インクルーシブな社会」を、私たちが目指していきませんか。

今月のポスター



宇陀市立榛原小学校 4年
こにし さゆき
小西 紗幸さん



桜井市立桜井西中学校 3年
きむら こたろう
木村 虎太郎さん

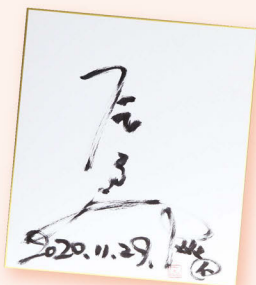
※学校名・学年・氏名は発表時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

辰巳琢郎さんの
サイン色紙を
3名にプレゼント!

締め切りは4月30日(消印有効)



○にあてはまる数字を教えてください。

Q 奈良県の令和3年度予算額は?

A ○○○○億円 ヒントは2ページ

2月号の答えは“1400”でした。応募総数153件。

ハガキにクイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。
④www.pref.nara.jp/30222.htmからも4/1以降応募できます。
※個人情報は、プレゼントの発送以外には使用いたしません。

特集 県民ニュース

奈良を知ろう

暮らしに役立つ

お知らせ